



おにぎり通信

2022年10月29日(土曜) 四ツ谷おにぎり仲間

こんにちは！私たちは毎週土曜日に、四ツ谷、銀座、日比谷、秋葉原、日本橋、東京駅周辺で生活されている方々を訪問しているボランティアグループです。

ここ何十年、日本では物の値段が上がるということはあまりありませんでしたが、長引く新型コロナウイルスやウクライナでの紛争、円安などの影響で、このところ、さまざまな物の値段が上がっています。例えば、ビールやタクシーは約15年ぶりに値上げされ、チロルチョコやエバラ焼肉のたれ、カロリーメイトなど、30年、40年ぶりに値上げとなった商品が数多くあります。それでも日本はまだマシで、海外では日本の倍ぐらい物価が上がっています。世界中どこでも売られているマクドナルドの看板メニュー「ビッグマック」で比べると、日本では410円で売られていますが、中国や韓国、タイでは500円、アメリカでは800円、スイスでは1,000円ほどもします。コロナでほぼゼロになっていた海外からの旅行が自由にできるようになってきましたので、安く買い物や食事ができる日本には、コロナ前よりもさらに多くの旅行者が押し寄せてくるかもしれません。

福祉行動を希望の方は、おにぎりを配る時に、お声がけください。

病院や生活相談等で、福祉事務所に行くことを希望される方は、おにぎりをお渡しに伺った際に声がけ下さい。毎週土曜日の訪問活動の時に声がけ頂いた場合、翌週以降に福祉事務所まで同行します。

中央区福祉事務所・中央区築地1-1-1 中央区役所4階

千代田区福祉事務所・千代田区九段南1-2-1 千代田区役所3階



おにぎりを包むラップや読み終わった通信は、放置せずゴミ箱へ



おにぎりは、お1人1個で、その日のうちに召し上り下さい

【レット・イット・ビー Let it be】

もうすぐ11月です。毎年この時期になると、街はクリスマスの装いを始めます。クリスマスはイエス・キリストの誕生を祝うものですが、キリストを身ごもったことを天使から伝えられた母マリアは、最初は戸惑い、疑いを示しますが、すぐに「お言葉通りになりますように (Let it be)」と答え、自分に起こったことを引き受けます。

ビートルズに「レット・イット・ビー Let it be」という有名な曲があります。出だしは、こんな歌詞です。

困ったり苦しんだりしている時に
聖母マリア (Mother Mary) が僕の前に現れて
知恵に富む言葉をかけてくださる

「あるがままになさい (Let it be)」と

Let it beは、直訳すると「そのままにする」ですが、「あるがままでいい、大丈夫、なるようになる、心配しなくていい」といった感じの意味になります。マリアが天使に答えた言葉を使って、励まし、慰めのメッセージを送っています。当時、ビートルズ自身も苦しい時期にあり、この曲を最後に解散します。「レット・イット・ビー」は、自分たちに向けた曲とも言えます。

この曲を作ったポール・マッカートニーのお母さんは、聖母マリアと同じ名前 (Mary) です。歌詞の「Mother Mary」は、聖母マリアとポールのお母さんの両方を指しているとされます。レット・イット・ビーは、10年ほど前に亡くなったお母さんが夢に出てきて伝えた、「穏やかに、争わず、流れに任せれば、きっと全て上手く行く」という言葉を元に書いた、とポールは言っています。



よつや なかま ちよだくこうじまち せい きょうかい
四ツ谷おにぎり仲間 千代田区麴町6-5-1 聖イグナチオ教会
れんらくさき れんらくかのうじかん まいしゅうどようび ごご じ じ
連絡先 080-7967-8672 (連絡可能時間 毎週土曜日午後3時~6時)